

# 四日市公害と環境未来館 通信

第4回

～もっと知りたい！常設展示室～

四日市公害と環境未来館の展示には、四日市公害をより詳しく知るためのヒントがたくさんあります。

まず、展示パネルや模型などの下にはたくさんの引き出しがあります。



引き出しには、より専門的な解説のほか、当時の新聞記事や広報、資料などが入っており、一部は手に取って見ることもできます。

また、「情報検索コーナー」では、市民、弁護士などの司法関係者、医療関係者、行政や企業の関係者など、四日市公害を知る約50人のインタビューを1問1答形式で聞くことができます。ここでは、それぞれの立



場で、四日市公害をどう捉えているのかを知ることができます。

当館には、四日市公害を学びに多くの小・中学生が社会見学で来館します。展示パネルの解説を、やさしい言葉で言い換えた引き出し解説や絵本解説などは、子どもたちの四日市公害学習を支えています。



問い合わせ先  
四日市公害と環境未来館  
(☎354-8065 FAX329-5792)

# 支え合い 高齢社会

第4回



～健康で自分らしく暮らせる  
まちにするために～

高齢化が進む中、「公助」とともに「共助」の力で高齢者を支える仕組みづくりが必要となってきています。同時に「自助」（できるだけ介護が必要な状態とならないための「介護予防」）も非常に重要となってきます。

本市では、地域包括支援センターに委託して介護予防教室を開催しているほか、さまざまな介護予防の啓

高齢者が、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるまちづくりのための取り組みをご紹介します。

発に取り組んでいます。また、住民による自主的な体操教室や高齢者が気軽に集まれる「ふれあいいきいきサロン」も市内各地で開設されています。こうした取り組みを、さらに発展させていくことが必要です。

また、今後は、支援が必要な高齢者を地域で支える生活支援の体制づくりを進めていきます。そこに元気な高齢者が支え手として参加することで、その高齢者の生きがいがづくりや介護予防につながることも期待されます。

できるだけ長く健康を維持したり、要介護状態から卒業（状態の改善）

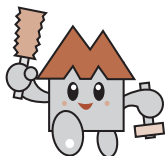
したりすることは、高齢者本人にとって望ましいだけでなく、社会全体の負担軽減にもつながるものです。介護予防に積極的に取り組み、四日市市を「健康で自分らしく暮らせるまち」にしていきたいと思います。



問い合わせ先  
介護・高齢福祉課  
(☎354-8170 FAX354-8280)

有料広告掲載欄

建設職人なら誰でも入れる組合です



随時加入者  
募集中  
**建労** 四日市支部

**三建国保**

組合独自の建設労働者の健康保険  
出産育児一時金（42万円）  
葬祭費（本人10万円・家族7万円）  
高額療養費、無料健康診断の開催  
人間ドックに対する補助（3万3千円）  
脳ドックに対する補助（2万円）など

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。